

## 個人山行 比良山（堂満岳・武奈ヶ岳）比良山

平成 28 年 4 月 29 日（金）～30 日（土） 右田、他友人

前職場の友人 5 人と比良山に登山とキャンプを目的に出かけた。以前はテント泊縦走が中心であったが、メンバーの体力を考慮し最近ではベースキャンプ方式でやっている。今回は、近場でトイレのあるイン谷口をベースに堂満岳と武奈ヶ岳に日帰り登山することにした。

29 日早朝 5 時に自宅を出発。7 時過ぎにイン谷口に到着し、6 人用のオートキャンプ用のテントとタープ等を設営し、キャンプ基地が完成。後発隊と合流し、堂満岳の登山開始。天気は回復に向かっているが、低気圧が発達し風が強い。普段は人の少ないルートだと思うが連休とあって出会う人が多い。頂上直前の緩やかな尾根で昼食。風が強くなりかなり寒い。休憩はそこそこ頂上へ向かう。頂上はさらに強い風が吹いているが、シャクナゲが満開。ちょうどいいタイミングだった。一面のシャクナゲを眺め、満足して下山にかかる。金糞峠から青ガレのルートを下り、キャンプ地へ戻る。比良トピアで汗を流し、キャンプ地へ戻り、ビールで乾杯。それから恒例のバーベキュー。酒を飲みながらあれこれ語らい充実した時間を過ごす。

30 日、6 時に武奈ヶ岳に向けて出発。ダケ道のルートに登る。久しぶりに登ったが登山道がきれいに整備されている。ロープウェイの駅跡の広場で休憩し、八雲が原の湿原を通り、沢沿いに武奈ヶ岳を目指す。山頂に近づくにつれて登山者が多くなってきた。頂上は食事をする人で賑やかだ。我々も、パスタとフランスパンとコーヒーの昼食をとる。下山は、ルートを変え、コヤマノタケか

らスキー場跡を通る。天気がよく暑いぐらいだ。後は登りと同じ、ダケ道を下り、キャンプ場へ戻る。シャクナゲのほか、ショウジョウバカマ、イワカガミ、イワウチワが咲き、新緑と合わせて楽しい山行であった。

